

平成 16 年行政区別合計特殊出生率

—前年に引き続き減少し 1.12 人に—

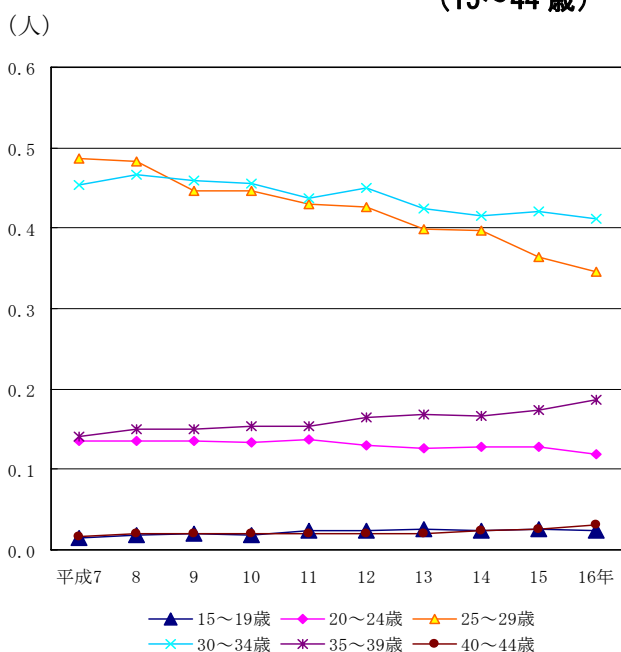
合計特殊出生率とは、15 歳から 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1 人の女性が一生の間に生む平均子供数をいいます。

本市では、合計特殊出生率の算出に、保健福祉局独自集計による母の年齢 5 歳階級別出生数と、昭和 45 年～60 年は国勢調査の日本人年齢 5 歳階級別女性人口を、平成元年以降は住民基本台帳の年齢 5 歳階級別女性人口を用いており、厚生労働省が公表している全国数値とは基礎資料に違いがあります。

平成 16 年の全国の合計特殊出生率は 1.29 人で、前年と同数で横ばいとなっています。また、京都市は 1.12 人で、前年の 1.14 人を 0.02 ポイント下回り、昭和 45 年以降最低になっています。全国の数値と比べましても 0.17 人下回っています。【表—2 参照】

年齢 5 歳階級別にみますと【表—1、図—1】、出生数の構成比が高い 25～29 歳、30～34 歳階級が減少したため、他の各年齢階級で上昇しているところもありますが、全体として前年に比べ下回っています。

図—1 年齢 5 歳階級別合計特殊出生率 (15～44 歳)



平成 9 年以降 8 年連続で、30～34 歳の年齢階級の出生率が最も高くなっています。25～29 歳は年々低下しています。行政区別にみますと、伏見区のみ 25～29 歳の出生率が高く、他の区は 30～34 歳の出生率が最も高くなっています。

次に、行政区別の状況をみますと、京都市の平均値を下回る行政区は、北区、上京区、左京区、中京区、東山区、下京区の 6 区となっています。また、前年と比較して北区、上京区、山科区の 3 区でポイントが上がっています。

平成 14 年から 3 年間の傾向をみますと、一部の区では増加しているところもありますが、全体としては減少傾向にあります。

行政区ごとの年齢 5 歳階級別の状況をみますと、山科区の 30～34 歳の率が最も高く、次いで南区の 30～34 歳、西京区の 30～34 歳となっています。

表—2 合計特殊出生率の推移

年次	全国	京都府	京都市
昭和45年	2.13	2.02	1.91
50年	1.91	1.81	1.66
55年	1.75	1.67	1.54
60年	1.76	1.68	1.55
平成元年	1.57	1.46	1.41
2年	1.54	1.48	1.38
3年	1.53	1.39	1.34
4年	1.50	1.38	1.34
5年	1.46	1.32	1.27
6年	1.50	1.37	1.33
7年	1.42	1.33	1.25
8年	1.43	1.30	1.27
9年	1.39	1.26	1.23
10年	1.38	1.26	1.23
11年	1.34	1.22	1.20
12年	1.36	1.28	1.21
13年	1.33	1.20	1.16
14年	1.32	1.17	1.15
15年	1.29	1.15	1.14
16年	1.29	1.14	1.12

資料：厚生労働省、京都府、京都市情報統計課

表—1 行政区別の合計特殊出生率

行政区・年次	総数	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
京都市 平成14年	1.15	0.0241	0.1287	0.3968	0.4158	0.1656	0.0232	0.0008
15年	1.14	0.0251	0.1276	0.3632	0.4200	0.1736	0.0247	0.0011
16年	1.12	0.0229	0.1183	0.3452	0.4113	0.1874	0.0304	0.0009
北 区 平成14年	γ 1.04	0.0135	γ 0.0876	γ 0.3870	γ 0.3728	γ 0.1604	γ 0.0236	—
15年	γ 1.02	0.0231	γ 0.0737	γ 0.3324	γ 0.4138	γ 0.1542	γ 0.0245	—
16年	1.03	0.0094	0.0783	0.2973	0.4125	0.1866	0.0432	0.0015
上京区 平成14年	0.87	0.0082	0.0556	0.2615	0.3815	0.1485	0.0185	—
15年	0.83	0.0029	0.0608	0.2308	0.3391	0.1708	0.0292	—
16年	0.89	0.0122	0.0527	0.2480	0.3906	0.1568	0.0285	—
左京区 平成14年	1.02	0.0130	0.0781	0.3299	0.3988	0.1735	0.0219	—
15年	1.01	0.0093	0.0682	0.2900	0.4165	0.1979	0.0284	0.0011
16年	0.98	0.0098	0.0700	0.2733	0.4113	0.1817	0.0377	0.0011
中京区 平成14年	0.96	0.0254	0.0670	0.3089	0.3444	0.1933	0.0164	—
15年	0.92	0.0102	0.0741	0.2351	0.3901	0.1852	0.0272	0.0019
16年	0.84	0.0078	0.0529	0.2041	0.3554	0.1933	0.0292	0.0018
東山区 平成14年	0.72	0.0050	0.0652	0.1929	0.2930	0.1279	0.0341	—
15年	0.73	0.0219	0.0513	0.1751	0.2774	0.1646	0.0384	—
16年	0.66	0.0224	0.0603	0.1760	0.2108	0.1578	0.0296	—
山科区 平成14年	1.21	0.0306	0.1646	0.4366	0.4148	0.1406	0.0212	—
15年	1.22	0.0302	0.1551	0.3831	0.4173	0.2056	0.0244	—
16年	1.24	0.0269	0.1533	0.3527	0.4552	0.2171	0.0360	—
下京区 平成14年	1.06	0.0109	0.0632	0.2694	0.4505	0.2134	0.0477	—
15年	1.03	0.0220	0.0959	0.3055	0.3795	0.1834	0.0403	0.0028
16年	1.00	0.0149	0.0829	0.3178	0.3725	0.1728	0.0385	—
南 区 平成14年	1.37	0.0495	0.2255	0.5031	0.4214	0.1446	0.0204	0.0041
15年	1.39	0.0456	0.2289	0.4361	0.4682	0.1881	0.0215	—
16年	1.32	0.0382	0.1802	0.4226	0.4498	0.1965	0.0375	—
右京区 平成14年	1.21	0.0306	0.1288	0.4323	0.4323	0.1545	0.0290	0.0010
15年	1.18	0.0248	0.1288	0.4105	0.4353	0.1646	0.0190	0.0010
16年	1.17	0.0168	0.1203	0.4077	0.4145	0.1966	0.0182	—
西京区 平成14年	1.35	0.0160	0.1592	0.4721	0.5017	0.1777	0.0189	0.0011
15年	1.26	0.0187	0.1521	0.4254	0.4632	0.1740	0.0211	0.0011
16年	1.25	0.0211	0.1504	0.3948	0.4475	0.2014	0.0332	0.0022
伏見区 平成14年	1.28	0.0327	0.1933	0.4464	0.4142	0.1706	0.0208	0.0012
15年	1.29	0.0401	0.1964	0.4426	0.4331	0.1502	0.0221	0.0020
16年	1.25	0.0419	0.1796	0.4228	0.4128	0.1718	0.0217	0.0013

注) 母の年齢別出生児数は京都市保健福祉局の独自集計による母親の年齢5歳階級別出生児数を、年齢別女性人口は「京都市の住民基本台帳による人口」の年齢5歳階級別人口(各年10月1日現在)を用いた。